JPN47総選挙
～結局は住めば都・・・なのか？～

社会開発システム工学総論　A班
池田　真也　　金山　洋輔　　児玉　祐樹
田中　啓介　　仲森　岳司　　福永　剛士
溝上　裕子

動機・目的

鳥大生は、鳥取県は住みにくいと言っている人が多いが果たしてそうなのか？
どこが一番住みやすいのか気になった。

住みやすい都道府県をランキングであらわし、その結果を考察する！！

調査手順

アンケートを取り、住みやすさに関連する項目をあげる。
↓
インターネットを使い項目に関するデータ収集
↓
分析（重回帰分析・主成分分析）
↓
まとめ

アンケート結果

	合計
人口密度が高い	6
人口密度が低い	6
物価が安い	23
治安がいい	31
医療施設が整っている	14
騒音がない	11
自然が多い	8
大型のスーパーや活気のある商店街がある	21
娯楽施設がある	11
舗装率が高い	3
コンビニが多い	7
飲食店が多い	8
スポーツチーム数が多い	2
食糧自給率が高い	1
下水道普及率が高い	12
携帯電話の電波の環境が良い	4
失業率が低い	3
就職率が高い	8

その他　理由

市民の所得が多い
公共交通が充実している
風俗店がある
気候が穏やかである
近所にショッピングのできる場所がある
住民同士の仲がいい
テレビ局が多い
水がきれい
税金が安い
空気がきれいである

偏差値化して順位付け

～順位発表～

祝 1位!!　山口県
2位　石川県
3位　富山県
4位　福井県
5位　徳島県
：
7位　鳥取県

：
43位　茨城県
44位　埼玉県
45位　愛知県
46位　沖縄県
残念47位　千葉県

分析結果

重回帰分析

[重回帰式]　日的変数　順位

説明変数名	偏回帰係数	標準偏回帰係数	F値	P値	判定	T値	標準誤差	偏相関	単相関
犯罪件数	-0.2599	-0.1997	11.1151	0.0019	[**]	-3.3339	0.0780	-0.4709	-0.7074
病院数	-0.3018	-0.4071	87.7348	0.0000	[**]	-9.3667	0.0322	-0.8320	-0.6676
大型小売店店舗面積	-0.2429	-0.2704	35.9647	0.0000	[**]	-5.9971	0.0405	-0.6926	-0.6245
小売業年間商品販売額	0.3855	0.2306	27.7145	0.0000	[**]	5.2645	0.0751	0.6445	0.2767
介護老人福祉施設定員数（65歳以上に対し）	-0.2473	-0.1605	8.9828	0.0047	[**]	-2.9971	0.0825	-0.4327	-0.0343
介護老人保健施設定員数（65歳以上に対し）	0.2932	0.2001	16.3654	0.0002	[**]	4.0454	0.0725	0.5437	0.5016
森林面積	0.2875	0.1795	15.2514	0.0004	[**]	3.9053	0.0736	0.5302	0.5066
定数項						9.8228	10.5068		

赤字は順位への影響が大きい！！

主成分分析

固有値

主成分No.	固有値	寄与率(%)	累積(%)
1	3.52	43.99	43.99
2	1.29	16.11	60.10
3	1.07	13.30	73.40

主成分負荷量

	主成分 1	主成分 2	主成分 3
病院数（軒）	0.5932	0.1580	0.4753
介護老人福祉施設定員（10万人当たり）	0.6935	0.2601	0.2718
介護老人保健施設定員（10万人当たり）	0.7299	-0.1398	0.0306
小売業年間商品販売額（百万円）	-0.2524	0.8145	-0.0898
大型小売店店舗面積（㎡）	0.4137	0.5095	-0.4623
森林面積（ha）	0.3281	0.5029	0.3660
下水道普及率(%)	-0.6732	0.2302	0.4436
人口密度（人/km2）	-0.8391	0.1369	-0.0270
平均所得（万円）	-0.8849	0.0911	-0.2229
税金（地方税）（百万円）	0.7286	-0.4089	0.1527
物価	0.7632	-0.5029	-0.1100
犯罪件数（件）	0.7705	0.2902	0.3172
順位	-0.7524	-0.5936	0.1063

縦の赤字と青字は相関が強い！！

考察・まとめ

主成分・重回帰分析より、順位には、
病院数・大型店舗面積・小売店年間販売額
が大きく影響を与えており、大都市圏から離れた都道府県（田舎）が上位になる。

結局は・・・

住めば都！！